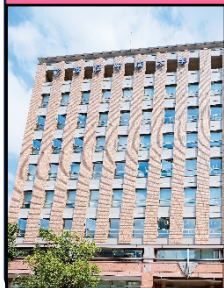


高齢者の健康とライフイベントに関する研究



【池袋キャンパス】健康メディカル学部 健康栄養学科 講師

岡田 亜紀子 Okada Akiko

URL : [帝京平成大学 教員業績紹介ページ](#)

キーワード : 高齢者・ライフイベント・健康



研究の概要

SDGs 目標 3 : すべての人に健康と福祉を

SDGs 目標 10 : 人や国の不平等をなくそう

日本の高齢化率は29.1%（2023）であり、世界で最高水準にある。わが国では、健康日本21（第3次）が2024年から施行される。これまでに引き続き、健康寿命の延伸、健康格差の縮小が掲げられており、目標を達成するための方策の提示が急務とされている。

Homes らの研究（1967）では、配偶者の死、離婚、結婚などのライフイベントが不健康や疾病の発症に関連することを明らかにしている。生存時間の長い高齢者において、経験したライフイベントの種類や数が多いことが想定される一方で、長生きを達成している日本の高齢者において、ライフイベントが健康に与える影響を緩和する要因が何かについて検討された研究は少ない。

これまで、JAGES（日本老年学的評価研究）で蓄積されてきた日本人の高齢者データを用い、要介護認定に影響するライフイベントとその緩和要因について明らかにし、健康寿命の延伸を支える一助としたい。

実学へのつながり・産業界や自治体へのアピールポイント・協力可能事項・協力希望事項

JAGES に参加していただいている自治体には、地域別の結果をフィードバックする予定です。また、県・市町村の健康増進計画を立案の際には結果をご利用いただき、高齢者の要介護認定を下げるための地域づくりや環境づくり、ポピュレーションアプローチの一助としていただければ幸いです。

知的財産・論文・学術発表など（詳細は右上 QR コードの教員紹介からご確認ください）

【研究報告】・「千葉県民における習慣的栄養素摂取量の分布推定の試み」

【所属学会】・日本栄養士会

・日本栄養改善学会